



報道関係各位



2018年9月11日
株式会社 ZMP
日の丸交通株式会社

自動運転タクシーに小池百合子東京都知事が試乗

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)と、日の丸交通株式会社(東京都文京区、代表取締役社長:富田和孝、以下 日の丸交通)が2018年8月27日(月)から9月8日(土)に実施した自動運転タクシーによる公道営業実証実験の9月5日(水)の走行へ小池 百合子東京都知事にご乗車いただきました。大手町を出発し六本木へ向かう約 5.3km のルートを約 20 分かけて自動運転走行を行いました。

乗車後のインタビューでは、「大変、安全運転でした。重要な社会基盤の一つに育っていけば」というコメントをいただいております。



自動運転タクシー車両



乗車後にインタビューを受ける小池都知事

本実証実験は、ZMP が開発した自動運転車両 RoboCar® MiniVan を用い、タクシー事業者として日の丸交通が自動運転タクシーを走行いたしました。ルートは、大手町フィナンシャルシティグランキューブ(東京都千代田区)と六本木ヒルズ(東京都港区)を結ぶ約 5.3km で、需要の多い都心部路線でのドライバー不足の解消等の活用策や、ICT 技術を活用した配車サービスを検証を目的としています。

本実証実験は、自動運転技術の実用化を一層加速するために東京都が本年度より開始した支援事業『自動運転技術を活用したビジネスモデル構築に関するプロジェクト』に選定され、国と東京都が共同で設置する『東京自動走行ワンストップセンター』の支援を受けて実施いたしました。

ZMP と日の丸交通は、2020 年の自動運転タクシーの実用化を目指し、2017 年 6 月より協業を開始しました。熟練タクシードライバーの走行データの収集や、運転ノウハウのヒアリングなどを通して、自動運転アルゴリズムを改良。交通の流れに沿った自然な走行の実現、乗り心地の向上へとつながりました。日の丸交通ドライバーは、自動運転車両の操作を座学とテストコースで習得、安全な走行をサポートします。また、ZMP は自動運転タクシー用の配車システムを開発。お客様が自動運転タクシーを予約し乗車するためのスマートフォンアプリ、ルート確認、降車時の決済操作などを行う車内タブレットアプリ、そして、遠隔地で走行を監視するシステムを構築し、スムーズなタクシーサービスの運営をサポートします。

両社は、本実証実験の成果を踏まえ、自動運転タクシーの実用化を目指して技術及びサービスの検証を進めてまいります。



【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 担当:長岡/西村 TEL: 03-5802-6901

日の丸交通株式会社 担当:西川 TEL:03-3815-4992

【株式会社 ZMP】 <https://www.zmp.co.jp/>

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、ADAS・自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ、データ計測サービス RoboTest®、物流支援ロボット CarriRo®などを開発・販売。2014 年より公道での自動運転実証実験を開始し、2017 年 12 月には全国初となる運転席にドライバーが乗車していない状態での公道実証実験を実施。2020 年の自動タクシー®実現を目指し、技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017 年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。

【日の丸交通株式会社】 <https://hinomaru.tokyo/>

日の丸交通株式会社は、68 年の歴史を持つ日の丸自動車グループの中核企業として、タクシー事業を展開しております。「腕よりも心で運転」をビジョンとし、タクシー業界に様々なイノベーションを起こし、安全とサービスの両立を目指しております。近年、急増するインバウンドと懸念される人手不足へのアプローチとして、「テクノロジー」「ダイバーシティ」「ヘルスケア」という三つのテーマを推進し、公共交通機関の一翼を担うタクシー業界の発展に貢献して参ります。